



ゆたかっ子

ゆめに向かって たくましく かしく生きる ゆたかっ子

学校だより 1月号
(令和6年1月9日発行)
発行責任者
豊見城市立ゆたか小学校
校長 上原 義仁



あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

今年の干支は「甲辰（きのえ・たつ）」です。年始にあたり、今年も干支について調べてみました。その前に、干支について確認したいと思います。

日本では、干支というと「十二支（じゅうにし）」を思い浮かべる方が多いと思いますが、本来は10種類の「十干（じっかん）」と、12種類の「十二支」を組み合わせたものを干支と言い、合計60種類の干支が存在するそうです。

今年2024年の干支「甲辰」は、十干が「甲」、十二支が「辰」だと言うことで

さて、「甲辰」に込められた意味ですが・・・

十干「甲（きのえ）」は、「種子が厚い皮に守られて芽を出さない状態や、物事に耐え忍ぶ状態、生命や物事の始まり、成長」を意味するそうです。十二支「辰（たつ）」は「自然万物が振動し、草木が生長して活力が旺盛になる状態」を表しているそうです。

この2つの組み合わせである甲辰は、「これまでの努力が実って夢が叶いやすい年」と言えるそうです。なかには努力が成果につながらないこともあるかもしれませんが、くさらずに努力を続ければ「水面下で着実に育ち、次につながる年になる」と言えるそうです。

今年も「ゆめに向かって たくましく かしく生きる ゆたかっ子の育成」に向けて、職員一同一生懸命取り組みます。

島尻地区小学校音楽発表会

12月1日（金） 南城市文化センター・シュガーホールで行われた、島尻地区小学校音楽発表会に6年生が参加しました。ホールいっぱい綺麗な歌声を響かせていました。プロの方がコンサートを行うようなホールで歌うことができたのは良い経験になったことだと思います。



赤い羽根共同募金贈呈式

12月7日（木） 豊見城市社会福祉協議会の会長さんに来校していただき、6年生の思いやり委員会が中心になって取り組んだ募金の贈呈式を行いました。一人ひとりの児童がお小遣いなどから募金してくれた金額は5万円を超えました。



沖縄県教育委員会学校訪問

12月20日（水）沖縄県教育委員会より3名の方が本校を訪問し、児童の主体性育成の観点と教員の働き方改革推進の2つの観点で授業や学校の様子を参観されました。3名の方々からは「子どもたちが明るく元気で、笑顔が多い」等の感想をいただきました。



演劇鑑賞会

12月22日（金） 低学年と高学年に分かれて演劇鑑賞会を行いました。

プロの方が演じるミュージカル「オズの魔法使い」を楽しく鑑賞する中で、自分に自信を持つことや願い事（夢・目標等）があるときに「行動する」ことの素晴らしさに気づく良い機会となりました。



学習発表会の様子は、後日発行する「学習発表会特集号」で紹介します。

1 学期前半の児童の振り返り（1～6年生のまとめ）

2 学期前半（第3期）の終了にあたり、子どもたちとともに振り返りを行いました。

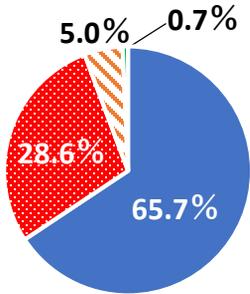
第3期

協働

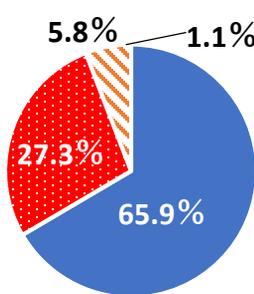
- 学び合い、教え合う。人や社会とつながる喜び
- みんなの力で問題解決 みんなで励ましあって目標に向かう
- いろいろな個性とやさしさが集まってカラフルな世界

- できた。
- だいたいできた。
- あまりできなかった。
- できなかった。

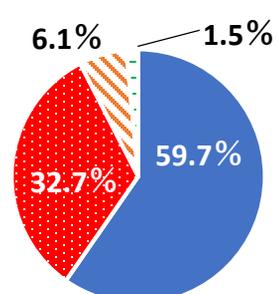
1 学習で、友だちと学び合ったり考え合ったりした。



2 行事で、班や学級、学年のみんなと協力して取り組んだ。



3 友だち一人ひとりのちがいや個性を認め、やさしく接した。



第4期

感謝

- お世話になった人たちへありがとう！
- これまでの自分に起きた出来事にありがとう！
- ゆたかっ子よ、大志をいだけ！夢に向かって・・・

第4期のテーマは、「成長・感謝」です。

保護者の皆様も、この一年で子どもたちが成長したこと、できるようになったことを自覚できる機会を設け、子どもたちに自信を持たせていただければと思います。

また、1年間お世話になった方々へ感謝の気持ちを持たせていただければと思います。

☆ 児童の活躍状況は、次回の学校だよりでお知らせします（今週中に発行予定）。

カラー版を学校ホームページに掲載しています。（個人情報保護のため、一部加工しています。）

学校ホームページまたはこちらよりどうぞ→

